

つる★だより

つる訪問看護ステーション



新年号

2023年 1月発行
発行責任者 小林 博子
越智 好恵
堀内寿美香

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。
ウイズコロナの時代となり、従来のように年末年始を過ごされた方も多かったのではないのでしょうか。

2022年に選ばれた「今年の漢字」は【戦】でした。昨年は、戦争・円安・物価高など生活の中での「戦い」があったように思います。

今年は【こころ】を穏やかに保ち、生活を送れるようにと願っております。
スタッフ一同、体調管理に十分気を付け、感染予防対策を行い訪問させていただいております。

寒い日が続きますが、くれぐれもご自愛頂きますようお願い申し上げます。
(文責：所長 小林博子)

以前も「つるだより」でご紹介させて頂いた、在宅で看護を頑張っているママより新たにメッセージをいただきました。

「多胎育児のへや かんがるーむ」のご紹介

はじめまして。かんがるーむ代表の村上と申します。

私は、双子のママで、片方が医療的ケア児で、日頃からつる訪問看護ステーションにお世話になっています。

この度、「かんがるーむ」というサークルを設立いたしました。

郡内地域で多胎育児や医療的ケアのあるお子さんの育児をしているご家庭が対象です。

月に1~2回集まり、お子さん達やお母さん方がやってみたいものを企画して、主催しています。詳細は、チラシやInstagramをご覧くださいと思います。

現在、地域住民の方々、都留文科大学の学生さんなど10名以上の方にボランティアとして、ご協力いただいております。将来、看護師や保育士、教員を目指している学生さんや医療・福祉に携わっているの方々、興味のある方々など、かんがるーむの趣旨をご理解いただける方どなたでもボランティアに申し込みいただけます。

かんがるーむに参加したいご家庭やボランティアに興味のある方は、メールにてお問い合わせをお願いします。

ご質問なども受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

< お問い合わせ >

kangaroom24@gmail.com 代表：村上



～ 心が豊かになるひと時 ～

粘土細工が趣味のY様が作られた素晴らしい作品を紹介します♡

私が訪問しているYさんを紹介します。

Yさんには障がいがありますが、以前より粘土細工をされています。

ご自宅には沢山の可愛らしい作品が飾られており、お世話になった方にはプレゼントもされています。私達のステーションにも素敵な作品を贈って下さいました！

今年はいくつかの病気を患い、長期の入院となってしまいましたが、その間に、詩と絵を沢山創作されました。

苦しい中でも、感謝の気持ちや周囲への思いやりを忘れないYさんの作品を拝見すると、心が浄化される様で自然と涙が溢れます。

ごく一部ですが、粘土細工の作品と別紙にて詩と絵を紹介します！

(文責：中村)



お孫さんお手製の 素敵なカレンダー♪

Fさんのお孫さんが作成されたカレンダーです。

毎日カレンダーの宿題に一つずつチャレンジされています。遠く離れていてもお孫さんの愛情を感じることができますね。

そこで、みなさんも一緒にお孫さんが作ってくれた『なぞなぞ』に挑戦してみませんか？

- ①「いわし」のまん中を食べたら硬いものが出てきちゃった。な～んだ？
- ②お医者さんと神様がじゃんけんをするとどっちが勝つでしょう？
- ③村や町ではやりません。市内でやります！どんなスポーツ？
- ④寝ていられないほどのうさいのに、役立つものな～んだ？
- ⑤ねずみが通う学校はな～んだ？



※答えは訪問看護師にきいてみてくださいね (^▽^)

※掲載されている写真、個人名については、ご本人の承諾を得て使用させて頂いております。

つる訪問看護ステーション：都留市上谷2-1-15 新町別館B棟
0554-46-5125

介護や在宅療養の相談を受け付けています。お気軽にお問合せ下さい。

